

「やったあ〜」、少年団体障害の決勝戦が終わった途端、応援席は歓喜の渦。その前の国体総合馬術競技の成績で個人種目第1位を確定させていましたが、団体種目の優勝で、近畿ブロック完全制覇の瞬間です。昨年は史上初の最下位という”地獄”を見ましたが、今年は完全制覇の”天にも昇る”歓びです。選手団の皆様ご苦労様でした。そしてありがとうございました。

この勢いを駆って、本国体でも更なる兵庫旋風を吹かせてくれることを期待しています。

第70回国民体育大会近畿ブロック大会馬術競技 兵庫県選手団成績表

期日;平成27年7月4日(土)～5日(日)

会場:杉谷乗馬クラブ

大阪府和泉市

担当:大阪府馬術連盟

個人競技

競技番号	競技名	選手名	馬名	成績*	順位**	得点
第1競技	成年男子馬場馬術競技	稗田 龍馬	アルデバラン	62.473%	1/5	8
第2競技	成年女子馬場馬術競技	稗田 奈緒子	リロイ160	61.973%	4/5	5
第3競技	少年馬場馬術競技	杉田 清佳	アルデバラン	59.420%	5/5	4
第4競技-1	成年男子国体総合馬術競技	平井 友和	ズラタン	53.3/0=53.3	3/10	6
第4競技-2		江見 周作	アレマオ11	60.1/15=75.1	10/10	0
第5競技	成年男子標準障害飛越競技	平井 友和	ズラタン	0,6/55 ^o 18	4/10	5
		田中 和真	パレット	0,0/50 ^o 77	1/10	8
第6競技	成年女子標準障害飛越競技	中川 かほり	スタークソックス	0,4/36 ^o 40	7/10	2
		千古 七瀬	ジントニック	0,0/33 ^o 73	3/10	6
第7競技	少年標準障害飛越競技	垂脇 昂祐	パレット	0,0/30 ^o 43	2/10	7
		藤原 彩香	スタークソックス	0,0/27 ^o 46	1/10	8
個人競技得点合計						59

*) 国体総合の成績の表記:馬場減点/障害減点=合計減点

**) 順位の表記=順位/出場数

《参考》 総合成績

	奈良県	大阪府	兵庫県	滋賀県	京都府	和歌山県
合計得点	38	46	59	49	42	***
順位	5	3	1	2	4	***

団体競技

競技番号	競技名	選手	提供馬名	順位
第8競技	少年団体障害飛越競技	有田 鼓太郎	アレマオ11	1位
		藤原 彩香		
		垂脇 昂祐		

少年団体障害は籤運もよく、1回戦を突破すると決勝というベストポジションで、先ず1回戦は滋賀県と対戦しました。相手が自馬で失権するというアクシデントもあり、1番に出場した有田選手とアレマオ11号が減点4、藤原選手騎乗の相手方提供馬のスターレット号は減点0、総減点4で1回戦は楽勝(滋賀県の総減点415)。決勝戦は1回戦京都、準決勝で奈良を撃破した大阪と対戦しました。1番手の有田選手が幸先よくアレマオ11号を駆って減点0でゴールイン。続く大阪は自馬スキップコード号で2落下-8点、3番のアレマオ11号で1落下-4点、総減点12点で勝敗の行方は最後の藤原選手の成績次第ということでしたがスイスイと減点4でゴール、総減点差8で兵庫県チームが見事優勝の栄冠を獲得しました。

以上の結果に基づき、第70回国民体育大会(和歌山国体)馬術競技への出場種目が決定され、当県の出場種目は以下の通りとなりました(参加馬匹は 7頭)。

成年男子出場種目	スピード&ハンディネス	トップスコア	ダービー	六段階障害飛越	計7種目
	国体総合馬術	St. 馬場馬術	自由演技馬場馬術		
成年女子出場種目	二段階障害飛越	トップスコア	ダービー	St. 馬場馬術	計5種目
	自由演技馬場馬術				
少年出場種目	標準障害飛越	スピード&ハンディネス	リレー	二段階障害飛越	計8種目
	ダービー	トップスコア	少年馬場馬術	団体障害	

合計 20種目

なお、本国体出場人馬の組み合わせは8月中旬に決定されます。